

放送衛星BSAT-3bの引き取りについて

株式会社放送衛星システム（東京都渋谷区：社長 竹中 一夫）は、放送衛星BSAT-3bについて、10月29日の打ち上げ後、軌道上試験を経て所要性能を満足することを確認し、本日12月8日、東経110度の軌道上でロッキードマーチン社より引き取りました。

BSAT-3bは、現在放送中のBSデジタル放送や、地上デジタル放送の衛星利用による難視聴対策に使用されるとともに、平成23年10月からの新たなBSデジタル放送に対応するための8チャンネル衛星（設計寿命15年以上）です。

今後、BSAT-3bの運用により一層安定した放送サービスの提供に努めてまいります。



(BSAT-3b 引取り直後のロッキードマーチン社商用衛星部門リッカーズ社長と弊社竹中社長)

問い合わせ先:(株)放送衛星システム 総合企画室

TEL 03-5453-6521